

事業報告書

事業名 上長淵地域ピカピカ計画



- 1 実施団体 上長淵連合自治会  
上長淵環境美化委員会
- 2 担当課 環境政策課
- 3 実施時期 平成24年8月～平成25年3月
- 4 参加者 上長淵自治会会員 全世帯
- 5 実施場所 青梅市長淵5丁目～8丁目
- 6 事業の目的 上長淵地域の環境美化を推進し、かつ、安全で快適な生活環境を確保することを目的として、地域住民から環境美化の標語を募集し、その標語をのぼり旗に印刷し地域全体に立てる。
- 7 役割分担
  - ・団体の役割  
上長淵地域ピカピカ計画⇒上長淵連合自治会（事業主体）  
上長淵連合自治会と上長淵環境美化委員会は、自治会員から環境美化の標語を募集し、それをのぼり旗に印刷して地域全体に立てる。

・担当課の役割

のぼり旗の設置場所の選定と、事業者と協力してのぼり旗の設置

⇒環境政策課

市民への広報（市民の意識改革）及びマスコミへのPR⇒広報課

8 事業の効果（どのような地域課題が解決できたか）

上長淵地域では、ポイ捨てや犬の糞の放置が多かったが、大分改善されたような気がする。また、何よりも良かったのは、地域住民の環境美化に対する意識が一層高まったことである。

9 目標達成

事業の目標：

今回は上長淵地域に限った運動であったが、この事業をきっかけに行政と地域が一体となった青梅市全体の美化運動に発展することを期待している。

目標の達成具合：

地域の環境美化は、行政と地域住民が力を合わせて常に運動として、訴えていくものであると考えるが、今回の「上長淵地域ピカピカ計画」については、当初の目標は十分達成されたものと考えている。

10 事業の実施内容：

地域住民から環境美化の標語を募集して、その標語をのぼり旗に印刷し地域全体に立てる。このことによって、地域住民の環境美化に対する意識改革とポイ捨てや犬の糞を放置する行為は、犯罪に値するという認識を持ってもらう。

## 11 実施団体と担当課の事業評価

4 はい 3 どちらかといえば「はい」 2 どちらかといえば「いいえ」 1 いいえ

| 調査項目                           | 団体 | 担当課 |
|--------------------------------|----|-----|
| (1)事前の話し合いを十分に行い、役割分担は明確になっていた | 4  | 4   |
| (2)事業に最もふさわしい協働形態が選択された        | 4  | 4   |
| (3)協働の役割分担は適切だった               | 4  | 4   |
| (4)協働相手は適切だった                  | 4  | 4   |
| (5)対等な立場での協力関係を築けた             | 4  | 4   |
| (6)協働相手の自主性・自立性は尊重された          | 4  | 4   |
| (7)事業実施は円滑になされた                | 4  | 4   |
| (8)設定した目標が達成された                | 4  | 4   |
| (9)協働で行うことにより効果がある事業だった        | 4  | 4   |
| (10)今後の課題と改善策をお互いに話し合った        | 1  | 1   |

## 12 まとめ（今後の課題や改善点など）

当初の目的は十分果たせたものと考えている。今後、この環境美化に対する意識を、いかに維持し更に発展するためにはどうしたらよいかが課題である。

また、この事業をきっかけに行政と地域が一体となった、青梅市全体の美化運動に発展することを期待している。

## 13 その他